

ホームコモンズ設計2.0 の4つのステップ

成長段階に合わせた家族相互の対話による「学び」「成長」と「働く」ことを続けられる 住まいのガイドライン

子どもの成長段階 (子どもに必要なkeyword)	育みたい能力	対話による学び成長	家族の課題	住まいの課題	学び・働く場のプランニング に大切なポイント
信頼関係 <small>親子の信頼関係を確立する時期</small> 	経験から五感を育む <ul style="list-style-type: none"> 視覚力 (反応力) 基礎身体能力 信頼する力 	直接的 (近い) ↔ 間接的 (遠い) ふれあう ほめる/しかる 見て、見られて 安心感を与える	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムの変化への対応 ワークスタイルの変更、調整 家事/育児時間の増加による負担増 親自身の時間の縮小 	【共通課題】 <ul style="list-style-type: none"> 帰宅時に除菌・手洗いしやすい間取り 空気の衛生を保つ換気や空気清浄 仕事ができる場所 罹患時に隔離できる部屋 作業しやすいデスク環境 良好なICT環境 <ul style="list-style-type: none"> 事故や怪我などが心配 泣き声などがダイレクトに入ってきてしまう 舐めたり触ったりしてしまう 	リビングなど <ul style="list-style-type: none"> 親が子に対して手が届きやすい距離感 家族のみんなが集まり対話をしやすい場所 どこからでも見やすく死角がない安全性を確保できる場所 ダイニング、キッチン、個室空間など <ul style="list-style-type: none"> 隙間時間に単独作業できる空間 寝ている子を起こさないように会話の音を遮断できる可変性 (気配、音) ファニチャー <ul style="list-style-type: none"> 子どもに間違っていじられない管理できる収納 乳児期に必要な可動式の育児用具収納
自立心、積極性、羞恥感克服 <small>人格の基盤が形成される時期</small> 	体験から想像力と語る力を伸ばす <ul style="list-style-type: none"> 好奇心 想像力 会話意欲 生活習慣の習得 	直接的 (近い) ↔ 間接的 (遠い) 会話を楽しむ 見守る	<ul style="list-style-type: none"> 第一反抗期との向き合い方 子どもを媒介とするコミュニティーへの参画 夫婦の養育観の相違等による摺合せ 衛生習慣の習得 通園による生活習慣の形成 	【共通課題】 <ul style="list-style-type: none"> 帰宅時に除菌・手洗いしやすい間取り 空気の衛生を保つ換気や空気清浄 仕事ができる場所 罹患時に隔離できる部屋 作業しやすいデスク環境 良好なICT環境 <ul style="list-style-type: none"> 事故や怪我などが心配 キッチンなど危険な場面に入ってきてしまう キッチンで行われている事が見えづらい 家事などが協力しづらい 	ダイニングなど <ul style="list-style-type: none"> 様々なモノを広げられる十分な広さのある場所 親の気配を感じやすい距離感 会話の題材が生まれやすい場や動線 ダイニングやキッチンなど <ul style="list-style-type: none"> 子どもの作業内容がわかる親の視線が届きやすい配置 子どもの興味を引く手元が見えるキッチン 多方向から共同で作業できるキッチン 危険な作業のときに子どもに入れないようにするゲート 個室空間など <ul style="list-style-type: none"> 邪魔されずに単独作業できる空間 子どもが遊んでいる声など、生活音を遮断できる可変性 (気配、音) ファニチャー <ul style="list-style-type: none"> 親がセキュリティ上安全に管理できる収納
勤勉感獲得、劣等感克服 <small>好きな事を見つけ喜びを感じ始める時期</small> 	興味から意欲を引き出す <ul style="list-style-type: none"> 知的好奇心 論理的思考力 語彙力 感受性 	直接的 (近い) ↔ 間接的 (遠い) きちんと会話 見守る姿勢を見せる	<ul style="list-style-type: none"> 通学による生活の変化 生活・学習の自立支援 家庭内学習時間の増加 ICT リテラシーの差 レジャー等体験学習の増加 子どもの権利の調整 (小遣い等) 夫婦の教育観の相違等による摺合せ 子どもの学校から社会への広がり 働き方、キャリアの再構築 	【共通課題】 <ul style="list-style-type: none"> 帰宅時に除菌・手洗いしやすい間取り 空気の衛生を保つ換気や空気清浄 仕事ができる場所 罹患時に隔離できる部屋 作業しやすいデスク環境 良好なICT環境 <ul style="list-style-type: none"> ゲームや遊びの音のうるさい ニュースや新聞など共有の話題が広がらない 子どもが親に「できた」と見せに来づらい 	ダイニングやリビングなど <ul style="list-style-type: none"> 家族が共同作業できる空間、家具 家族共通で使える道具を共有できる棚、収納 ダイニングやキッチン、リビングなど <ul style="list-style-type: none"> 親子がいつでも会話できる距離感 余計なものが映って子どもの気が散らない視界が確保できる場所 すぐに親に確認できるような子どもの居場所 個室空間など <ul style="list-style-type: none"> 親が単独作業できる空間 遮断できる可変性 (気配、音) ファニチャー <ul style="list-style-type: none"> 家族それぞれが、セキュリティ上安全に管理できる収納
他者からの刺激、子どもへの信頼 <small>自分の興味関心を形にしていく時期</small> 	対話から思考力をつける <ul style="list-style-type: none"> 抽象的思考力 社会性 集中力 向上心 	直接的 (近い) ↔ 間接的 (遠い) 信頼を示す	<ul style="list-style-type: none"> 家事総量増加による負担増 生活時間のずれ違い 経済的負担の増加 第二反抗期との向き合い方 	【共通課題】 <ul style="list-style-type: none"> 帰宅時に除菌・手洗いしやすい間取り 空気の衛生を保つ換気や空気清浄 仕事ができる場所 罹患時に隔離できる部屋 作業しやすいデスク環境 良好なICT環境 <ul style="list-style-type: none"> それぞれが勉強や仕事をすると邪魔になる それぞれが一緒にいると居心地が悪い 家族一緒にいる時間が減る (共有情報が減る) 	リビングやダイニングなど <ul style="list-style-type: none"> 家族や友人知人などが共同作業できる空間、家具 家族共通で使える道具を共有できる棚、収納 一緒にいてもストレスがない複数の居場所がある空間 個室空間など <ul style="list-style-type: none"> 親も子も一定時間集中して単独作業できる空間 家族それぞれが使用時間を決めて使える籠もり空間 オンラインに邪魔になる音を遮断できる可変性 (気配、音) ファニチャー <ul style="list-style-type: none"> 本や物を飾れる家具、設え 家族それぞれが、セキュリティ上安全に管理できる収納 パーソナルスペースの家具の充実 グリーンなどインテリアの充実